



# 重複書誌を減らすための諸提案

---

## 総合目録データベース実務研修 グループ演習 3

琉球大学附属図書館 古謝久美子

神戸大学附属図書館 平岡 宏美

東京大学医学図書館 白木 裕子



# はじめに

---

- 書誌の重複 (H15データ)

新規作成書誌 475,962件

重複書誌 8,274件

削除予定レコード 20,393件

} 28,667件(6.0%)

- 原因は？

・接続館、登録件数、遡及入力件数、外注業者による  
入力件数の増加

・目録担当者のスキルの低下など様々な要因 etc



# 問題点の分析 -1

---

重複書誌作成前の原因

**基本的な知識の欠如による操作ミス、**

**単純ミス**

**書誌作成の判断基準が分かりにくい**



## 問題点の分析 -2

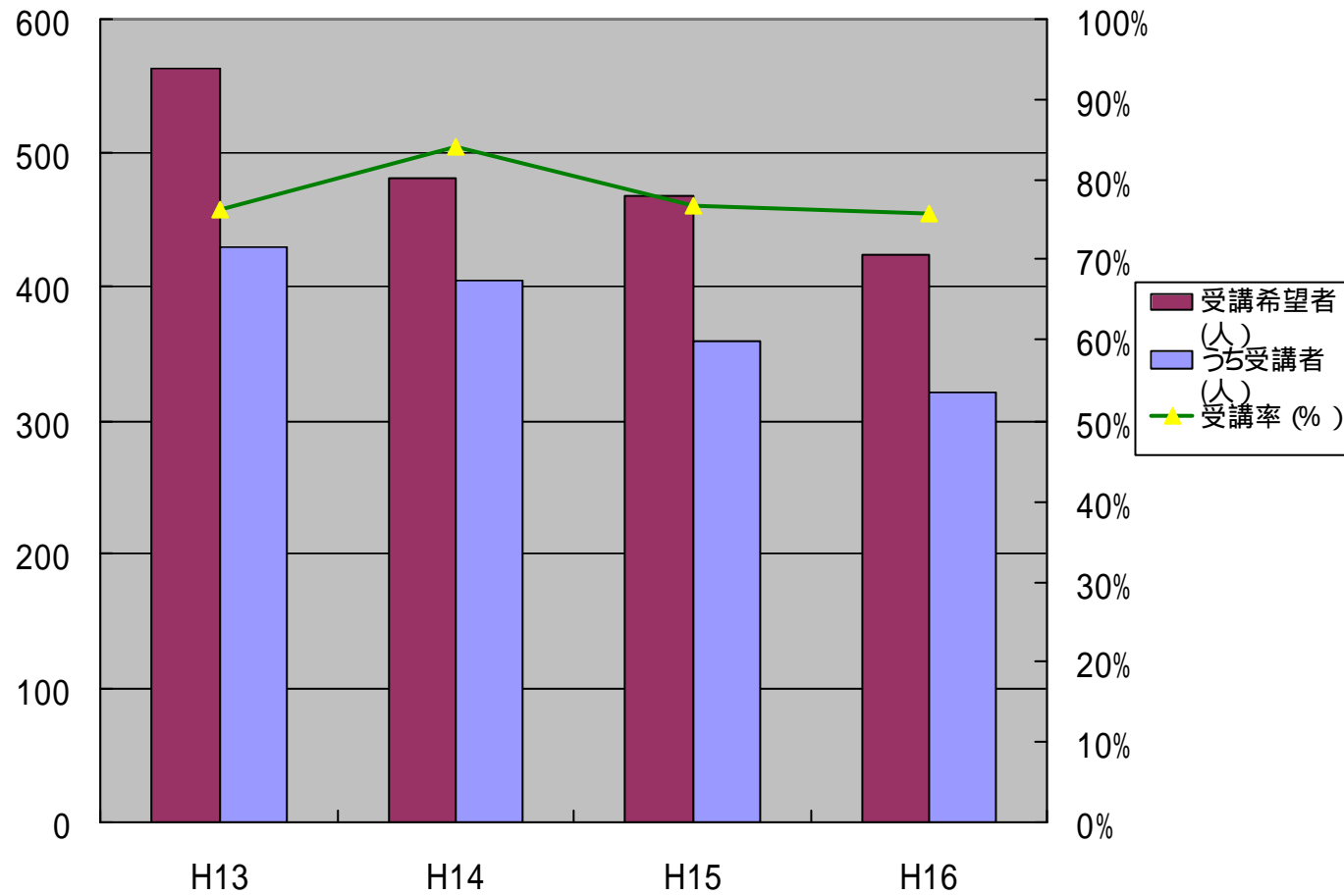
---

重複書誌作成後の原因

**レコード調整が煩雑**

**チェック機能の低下**

# 目録システム講習会の受講の促進





## 対策 1 -

基本的な知識の欠如による操作ミス、  
単純ミスについて

- 受講希望者全てが受講出来ていない
- 非常勤職員及び外注業者も受講可能
- 再受講を可能とする

 **受講回数が増・開催時期の見直し**



## 対策 1 -

---

書誌作成の判断基準が分かりにくいことによる重複書誌作成について

目録担当者のレベル別ポータルサイト作成  
情報にアクセスしやすくする  
ポータルサイト例



## 対策 2-

---

### レコード調整が煩雑

- 参加組織レコードE-mailフィールドのBOOK欄に電子メールアドレスを登録していない館について登録を促す
- 重複連絡フォームの活用





## 対策 2 -

---

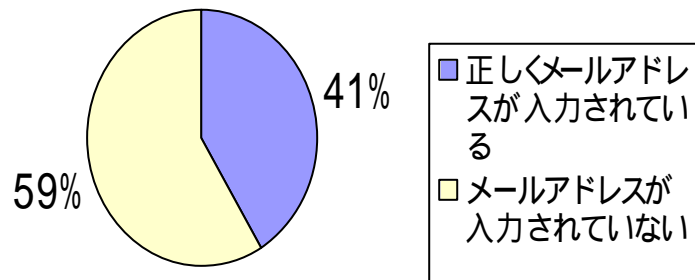
### 記入例

- 担当毎に異なる場合  
    (図書目録担当) BOOK:book@lib.nii.ac.jp  
    (雑誌目録担当) SERIAL:serial@lib.nii.ac.jp  
    (ILL担当) ILL:ill@lib.nii.ac.jp
- 各担当で同じ場合  
    BOOK,SERIAL:mokuroku@lib.nii.ac.jp

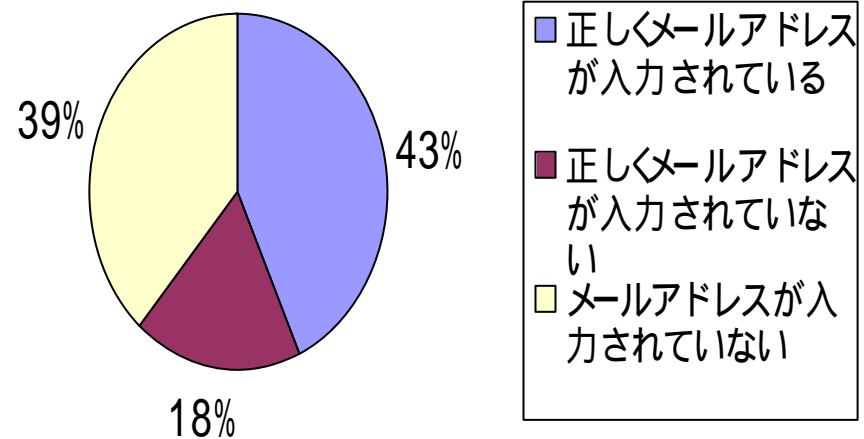
# 対策 2-

## E-mailフィールドへの登録状況

2003.11.19現在



2004.10.27現在





## 対策 2 -

---

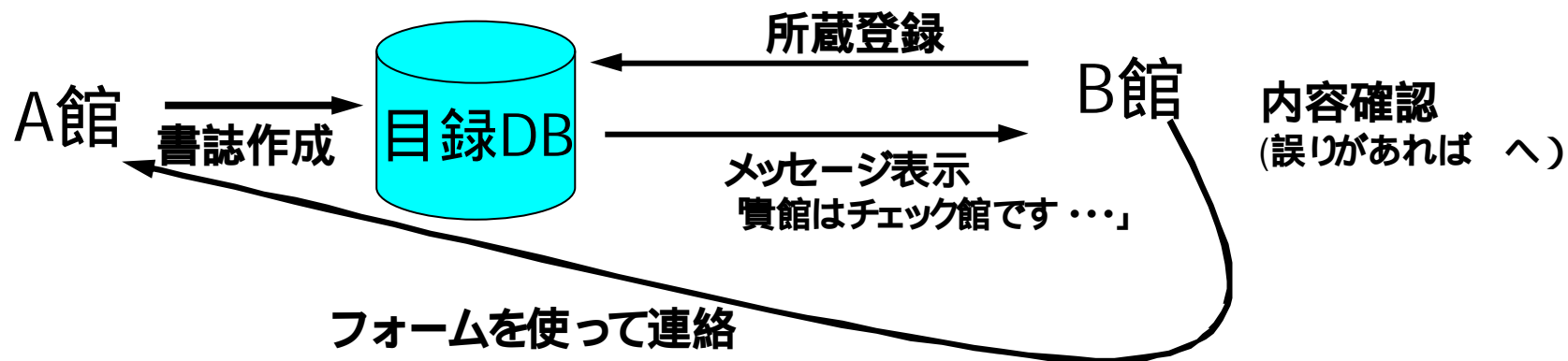
### 重複連絡フォームの活用

- ツール開始2004年7月～9月末まで  
850件 (2003年同時期に比べ4.25倍)
- 2003年同時期 (FAX, EMAIL, Q&A-DB等)  
約200件

## 対策 2-

### ■ 相互チェック機能の導入

作成館でない第1館目の所蔵館へのチェックの義務付け



### ■ 重複作成館の公表



## まとめ

---

- **研修プログラムの活用**
- **相互チェック機能の導入**



# 謝辞

---

国立情報学研究所のスタッフの皆様へ

レポート作成にあたり、多大なご支援・  
ご協力をしていただき、誠にありがとう  
ございました。